

## 一般質問



自由民主党議員団  
田中 正繁 議員

平成31年度の  
予算編成の考え方

**問** 各種事業のスクラップ・アンド・ビルドの推進とアクションプログラムのローリングで見直す事業の考え方は。

**答** アクションプログラムは、本市を取り巻く状況の変化に対応して毎年見直しを行い、効果的に施策を推進するために必要となる新たな事業の追加や既存事業の拡充・縮小等について協議を進めている。

## 市庁舎整備の考え方

**問** 耐震性の低い新館等は早急に建て替えを進め、本館は利活用の議論を深めた後に着手し、工期を2期に分けては。

**答** 庁舎全体の整備として検

討し、一つの建物としてどういう機能とスペースが必要か一体的に検討する必要がある。

動物園の駐車場  
整備の考え方

**問** 駐車場予定地にタクシーや利用者の送迎のための乗降車を整備してはどうか。

**答** 周辺の道路状況や利用状況、駐車場のレイアウトや来園者の安全確保等を踏まえる必要があり、警察や道路管理者、そして指定管理者等と協議を十分にを行い検討したい。



公明党議員団  
三宅 智加子 議員

## 絵本ギャラリーの整備

**問** 絵本ギャラリーの整備は大牟田のまちづくりに資する取り組みだと考える。市長の取り組む姿勢を聞きたい。

**答** 絵本を通じたまちづくりに寄与するとともに、絵本や原画に親しむことにより、人々の豊かな感情や情緒を育むことを目的としている。

皆様方の賛同を得て積極的に事業を進めたい。

**問** 動物園の機能強化事業に対して過疎債が使える意義について確認したい。

**答** 新たに動物園を敷地拡張し絵本ギャラリーを整備することで、駐車場の旧延命中学校舎解体費と整備費、旧老人福祉センターの解体費が一般の

起債ではなく、70%交付税措置の過疎債の対象になった。

## 動物園の整備

**問** 平成4年にリニューアルオープンした動物園自体の整備にも目を向けるべきである。全体観に立った見直しの検討について見解を聞きたい。

**答** まずは、長年の課題であった駐車場をはじめ、トイレや獣舎の整備を行うとともに、絵本ギャラリーを整備し、休憩室を設置する予定。



無所属  
森 遵 議員

## 絵本ギャラリー

**問** 厳しい財政状況で、動物園から求められているわけでもない絵本ギャラリーを、入園料の値上げまで見込んで整

備する目的は何か。

**答** 動物園を見学される多くの方に動物をテーマとした本物の原画に触れていただくことで、興味や感動を与え、飼育動物数や種類が減少していく動物園の将来的な魅力向上を図る。

**問** 整備により、来場者増など期待している成果は何か。

**答** 来場者の増加については、現時点では、具体的な数値は持ち合わせていない。

**問** えるるやカルタ館など、手軽に原画を見れるような環

境を整えることもできるのではないか。

**答** いろいろな関係者と協議した結果、適切な原画の管理や展示ができる常設の施設として、動物園の敷地を拡張して整備したいと考えている。

**問** 入場料の値上げについての考え方は。

**答** 近隣の類似施設を参考に今後検討したい。

**再発言** 絵本ギャラリーの目的と効果、動物園の将来、ほかの事業とのバランスなど、総合的に再度検討されたい。